

## 人気ブランドの格安をうたう偽サイトに注意！

有名メーカー等を模倣したサイトや SNS の広告で、正規サイトの価格よりかなり安く商品を販売する偽サイトによるトラブルが増え、消費者庁は令和 4 年 3 月 9 日付けで偽の通信販売サイト 2 社（偽アイリスプラザサイト・偽ブルーノサイト）の注意喚起をしました。

こうした偽サイトは、相手方が海外に所在する悪質事業者である可能性が高く、被害に遭ってしまうと事業者と連絡が取れず、被害回復が困難となるため、トラブルの未然防止が重要です。そこで、偽サイトによるトラブル事例とともに、注意すべきポイントを紹介します。

### 【事例 1】50 歳代 男性 士別市

SNS の広告で、人気メーカーのダウンジャケットが 54,700 円のところ、タイムセールで 13,000 円と表示があり代引き決済で注文した。2 週間後商品が届き、注文時より高額な 17,499 円を請求され代引きで支払った。商品を開封すると、中綿がダウンではなく綿が入っており偽物だった。メールで偽物の画像を送付すると、事業者は返品・返金を承諾したが、方法が自宅訪問すると言われ怖くなって断った。

### 【事例 2】70 歳 女性 士別市

有名メーカーの卓球ラケットをネットで検索したところ、未使用ラケットが 9,000 円のところ 7,700 円とあり即注文した。決済方法が銀行振り込みのみであり、指定された外国人名義の銀行口座に振り込んだ。注文確認メールの日本語が不自然なことから詐欺を疑い電話をするが繋がらない。記載住所にも事業者は存在していない。偽サイトと分かりメールで返金を求めたが、未だ入金されていないとの回答である。

### 【ひとこと助言】

- 有名メーカーの Web サイトに非常によく似た作りで、なかには正規のサイトをコピーし一部だけ変えているものもあります。正規品の 7~8 割引など、通常の価格に比べてあまりにも安い場合は、偽サイトの可能性があります。
- 【事例 2】のように注文確認メールや決済完了メールが不自然な日本語であるというケースや【事例 1】のように偽物が送られてきたという場合もあります。なかには「掃除機を注文したがスカーフが送られてきた」「ソファを注文したがマフラーが送付された」など、全く別な商品が送られてきたという事例もあります。
- 偽サイトのトラブルの場合、事業者と連絡が取れなくなるケースが多く、連絡が取れなくなってしまうと返金などの被害回復が困難になります。  
トラブルに巻き込まれた方は下記消費生活センターにご相談下さい。

## 消費生活相談専用ダイヤル (0165)23-3820

午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分（土・日・祝日・年末年始を除く）

■事業者と消費者間の契約に関するトラブルや、消費生活で悩んでいる方専用  
来所相談、電話相談、電子フォームでのご相談も受けています

